

恋  
心

色

新

聞

R-18  
for adult only



えっ

新聞を作る  
お手伝いを  
させてくださいっ



あ：  
あのっ



その一言から  
始まった



なかなか有望  
なんじゃない？

あの子が手伝い  
始めてからかな



おかげさまで



しかし  
文の新聞

最近好評  
らしいじゃない



最初は軽い冗談かと思っただけど

よく知る常連さんなので受けてみた

小さい頃は身体が弱くて

あんまり外に出れなくて

あっ

今は全然平気なんです

そこで文さんの新聞を見て

知らない事がいっぱい載ってて

それが面白くて



だから元気になったら自分も新聞を作ったり

文さんのお手伝いができたらと思っただけです



そうね最初は冗談かと思っただけだね  
今じゃ私の記事より評判がいいんじゃないかしら...

あははまあいいじゃないの

彼は今なにやってるの？

この前の取材の記事をまとめてもらってるわ

じゃあ今日は



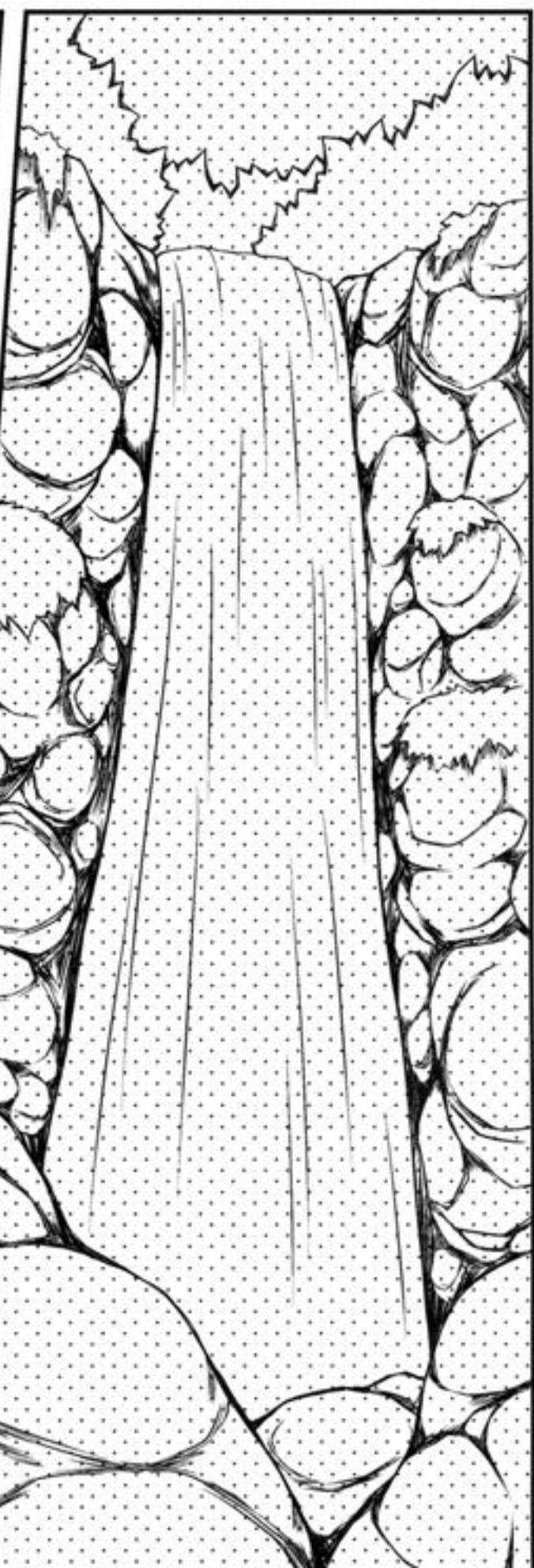
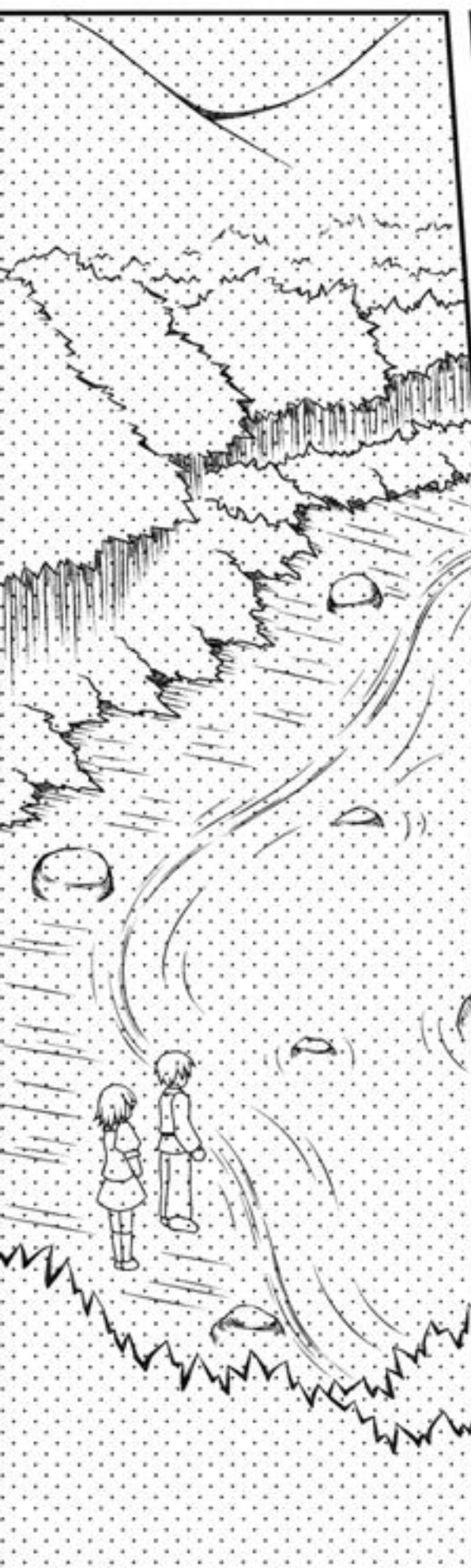
ええっ  
準備ができたなら  
出発です

はいっ



えっ!  
本当ですかっ

あなたが  
見たがっていた  
色々な所に  
取材に行きます





そうですね

元気になってくれたらいいな

昔の僕のような子供達がこの記事を読んで



今日はありがとうございます

喜んでくれてなによりです

実際に見るのでは全然違いますね



…あなたも私の手伝いを始めて

だいぶたちましたね



ありがとうございます  
ございますっ！

いいですよ

あなたなら大丈夫です

最初は何を撮りますか？



そろそろ写真を撮ってみますか？

っ！

…でもいいんですか？



いえっ

せっかくですし  
ここの景色でも

最初に撮りたいのはもう決まっています



えっ！  
私をですか？

ほう  
それはな  
文さんを  
撮りたいですっ



でも撮られるのは  
慣れてないというかつ

っ  
っ  
えっいやっ  
そんな事は…

はいっ  
駄目でしょうか…？



そう  
帰ったら私も  
手伝わなきゃ

そうなんだ  
って事は今日は  
文の家で作業？



ああ  
もうっ

笑って  
くださいっ

はい  
文さん

こういう時は  
強引なんですから…



って!  
冗談よっ



しかし…  
それだけ有能なら

私が  
食べちゃおう  
かな

なんて



でも早くしないと  
ほかの誰かに  
取られちゃったりね

幻想郷は  
なにがあるか  
わからないし



しかし文ってば  
私によく言うけど  
実はあなたも  
意外と奥手よね

なっ!

そんな事  
ないですよっ



…と言われ  
ましてもねえ…

ただいまです



こんな感じだと  
伝わりやすい  
かなって

おお  
さすがですね

でも  
ここは…



おかえりなさい  
文さんっ

すみません  
急の呼び出しで

大丈夫ですよ  
それよりっ

これ  
どうですか!



こんな感じで  
記事の事しか

考えてない  
子なんですよ



まったく  
生意気をいって

えへへっ



じゃあ私も  
作業に入る前に  
準備して  
きますね

はい  
ご飯もお風呂も  
済ませてからで  
大丈夫です



ほんと…

一人前に  
なりましたね





ふう…

はたてが  
あんな事いうから

少しドキドキ  
してしまった  
じゃないですか…

ふ



私が食べちゃおう  
かなうなんて

まったく  
なにを考えて  
いるんだか



態度も真面目  
…というか  
新聞馬鹿

確かに記事を  
書くのは  
有能ですし

ちゃぶ…っ



…私が  
気になっても

あの子は  
どう思ってるか  
わからないじゃ  
ないですか…



でも…  
そうですね

…ぶくぶく



…さすがに  
恥ずかしいですね

きゅっ



あーっ  
もうっ

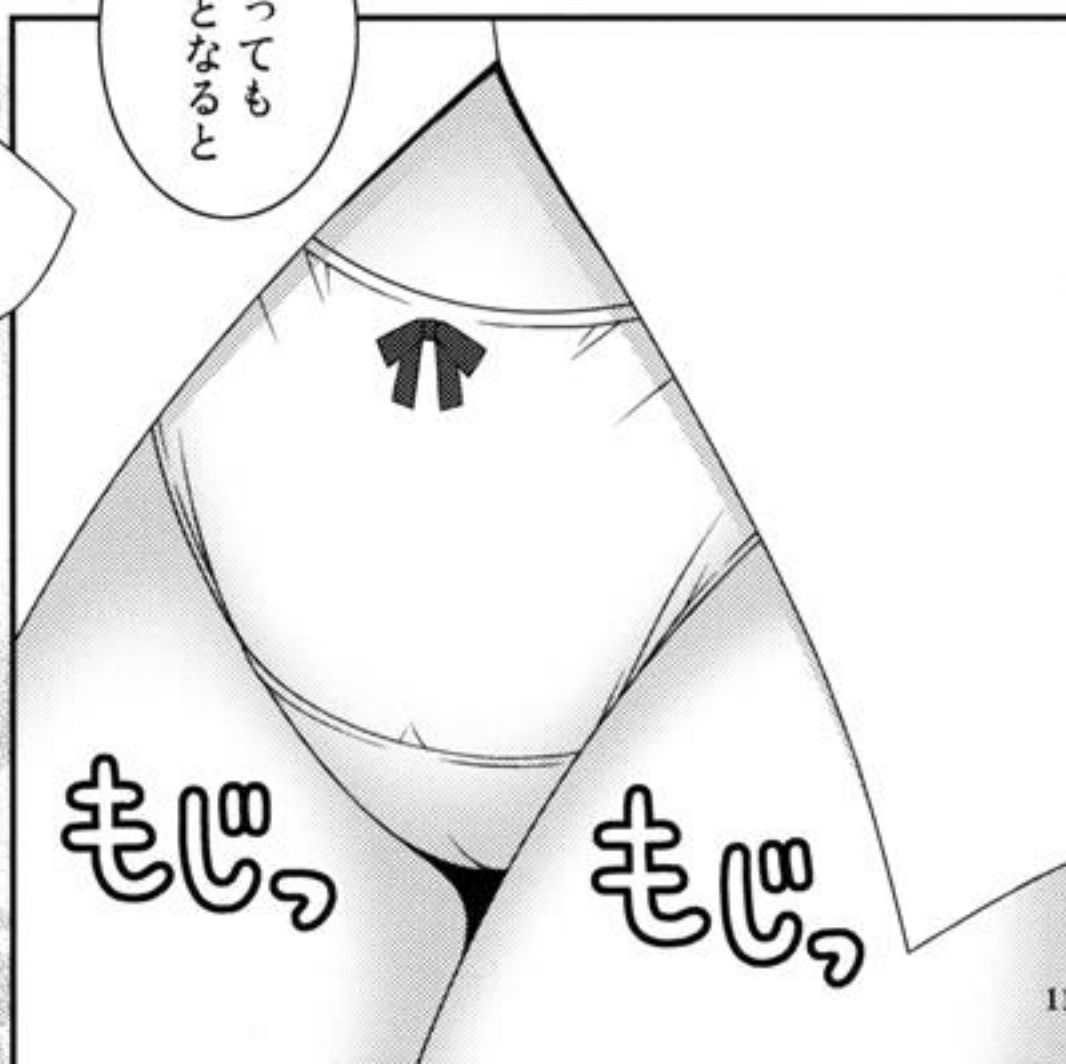
私らしく  
ないっ!

はっはっ



はたてに  
乗せられるのは  
しやくですが…

といつても  
いざとなると



もじっ

もじっ



あれ

珍しい  
反応ですね



では私も……  
手伝いますね

はいっ

でもとりあえず  
一段落した所

っ！



えっとここが  
こうなって

はいっ  
この写真が

これと  
あってまして

でも今度は  
いつもどおり



あう……  
そうですね

焦っても  
良い記事は  
書けませんよ



どうでしょう  
あなたも少し  
休憩でも

そうで……っ！  
あっいやっ

僕は作業  
してますっ



あなたが  
最初にお手伝いを  
したいと言ってきた時

いえっ  
こちらこそ

勉強させて  
いただいていますし



でもいつも  
ありがとうございます  
あなたのおかげで  
新聞も好評ですよ

最初は  
ただの興味心や  
冗談とか



でもあなたは  
そんなそぶりもなく

純粹にお手伝いを  
したかったんですね

えっ

そんな事  
ないです…



…多少は私に  
興味があつてとか

思ったり  
したんですが



文さんが書いた  
記事を見たり

楽しそうに  
配達する姿を見て



僕だって  
その…

作業になると  
そっちばっか  
集中して  
しまいますが



僕は  
そんな文さんに

憧れていました



そっ  
そうでしたっ

っっ



私に魅力が  
ないのかなって  
心配しました

そうですか  
…少し安心  
しました



そんなっ

自分だって  
その…  
そんな文さんの  
姿を見たら…っ

あっ!



本当ですか  
文さんっ!

がっしっ

えっ

ひゃい



でも早くしないと  
ほかの誰かに  
取られちゃったりね  
幻想郷は  
なにかあるか  
わからないし

はっ

…有望のあなたを  
他の誰かに



それに  
私たちは両思い  
みたいですよ

取られたくない  
ですし…



もう…  
そうですよ

あなたが  
好きです



ちゅっ♡



僕も文さんが  
大好きですっ

はっ♡



文さんの事を  
思ってたその…

そういう  
事も…

そんな事  
ないです

あやや…

そうだった  
んですか



でもそういう  
そぶりが  
なかったの

興味がないのか  
と  
思ったり  
したんですよ

どきっ  
どきっ



でも…

それは  
嬉しいです♡

すっ



ん…っ  
あ…っ

むに、

これが文さんの  
おっぱい…っ

凄  
いやわらかいっ

むにゅ、



ここも  
こんなになん...

きゅっ♡

あんっ  
そこは  
敏感ですから

すっ  
すみませんっ

やさしく  
口で...

ちゅらっ  
ふあっ

そんなに  
吸っちゃ...



両方なんて  
よくばりさん  
なんですから...

あんっ



くっちゅ...

もみっ

あ...っ  
ん...っ

文さんの...  
美味しいです



文さん...っ

ん...っ♡

ちゅっ  
ちゅっ





んん  
んん  
っっ

ちゅるっ

ちゅっ

ん…んっ

んちゅっ

くちゅっ



あうっ

だって  
それは…っ

あなた  
だって  
こんなに  
なってるじゃ  
ないですか

すりっ



やんっ

んちゅっ

文さんのここ  
もうこんなに…

んちゅっ



でも…  
初めてなので

お手柔らかに  
お願いしますね



私はもう  
大丈夫です

はい

あ…  
文さん…っ





あああっ

いきます  
文さん…っ

ズルッ

ふあああ…あっ

ズルッ  
ズルッ  
ズルッ

ふちっ  
ふちっ

はげしく  
しちや…っ  
ひやうっ

最初から  
そんな…っ

あっ  
ああっ

こ…っ  
これが…  
文さんのっ

ズルッ

ズルッ  
ズルッ





お願いしますね♡

はいっ

だから文さんにも  
気持ちよくなって  
もらえるよう



ちゅっ♡

そんなに  
気持ちよかった  
んですか？



痛く  
ないですか…？

はい

相性が良いの  
でしょうか

もう…あまり  
痛みはなくて



あ…っ

んっ

ん…あっ

ずっ  
ずっ



気持ち  
いいですよ…♡

きゅうっ♡

よかった…

ズッ  
ズッ





そんなに締め付けられたらっ

気持ちよすぎてもう…っ

ずずず

ずずず

いいですよ  
私も…もうっ  
イキそう  
ですから…っ

ふあんっ  
ああっ

ぎゅっ♡

中に…っ  
中に射精して  
くださいっ♡

文さんっ!?



いっぱい

いっぱい

いっぱい  
射精して  
くださいっ♡

あなたの全部  
私の中につ  
きてっ

きゅっ



でも  
さっきも…っ

それとも…  
私じゃ  
嫌ですか?



ガッ

そっ  
そんな事っ  
文さんの中に  
射精しますっ!



ズルッ

ズルッ

あぁあっ

あぁああんっ♡

ズルッ

ズルッ







……ら



んん…

ハロニヤッ



ちゅんっ

ちゅんっ



これは  
その

文さんの  
寝顔が…

すみません



人様の寝顔を  
勝手に撮っては  
いけませんよ

！  
文さん  
起きてたんですかっ



まったく…  
仕方ないですねえ



ちゅっ♡



おはようのキスで  
許してあげます

文さん…



では今日も  
新聞のお手伝いを

よろしくお願  
いしますねっ♡

はっ

# あとがき

初めまして&こんにちわ  
サークル「I'm」の松林ながなです  
この度はI'mの「東方Project」本  
第二十五弾 射命丸文本「恋色新聞」を  
お読みいただき、ありがとうございます

物語的にはプロットの段階で見てもらって  
「王道だね」といわれるような  
純愛ラブラブ初エッチ本となりました

新聞勧誘文ちゃんも好きですが  
こういう純愛文ちゃんも良いと思うので  
こんな感じの文ちゃん本もあっても  
いいんじゃないかなと思って描きました

文ちゃん かわいいよっ！

今回の男の子は当初から  
「桜っほい男の子にしよう」  
と思って描きました  
桜のイメージで  
髪の毛の色も白ベースにしました  
年下キャラはあまり  
描いた事がなかったので  
大変でしたが新鮮で楽しめました

作業話になりますと  
今回は修羅場中に風邪を引いたりと  
本当にぎりぎりでした・・・  
ねこのしっぽ様には足を向けて寝れません  
ほんと間に合ってよかったあ・・・

今回のスペシャルサンクス  
「ごみちん」様 (Eproject)

この本のご意ご感想等は  
奥付のメール、Pixiv  
ホームページのWEB拍手等で  
随時お待ちしております



# 恋色新聞

## ■奥付■

タイトル：恋色新聞  
発行：1'm  
筆者：松林なかな  
印刷：ねこのしっぽ様  
発行日：2015.12.30

## ■連絡先■

なかな

### ■HPアドレス■

<http://www1.hinocatv.ne.jp/sayui/>

### ■E-mail■

[sayui@m2.hinocatv.ne.jp](mailto:sayui@m2.hinocatv.ne.jp)

### ■pixiv■

<http://pixiv.me/nagana>

■無断転載 無断複製 利益目的での転売は禁止します■

# 恋色新聞

Toho Project Fan Book Nagana Matsubayashi Presents

# 恋色新聞



**Toho Project Fan Book**  
**Presented By**  
**I'm / Nagana Matsubayashi**

**for adult only**